

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年9月25日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから9月25日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは原子力規制委員会の関係です。

1つ飛ばして（2）第29回原子力規制委員会臨時会議。9月30日水曜日の17時30分からとなります。

議題は、BWRプラントの特定重大事故等対処施設の設置に係る原子炉設置変更許可申請の審査の状況（報告）（2回目）。こちらは9月15日の原子力規制委員会臨時会議におきまして、BWRプラントの特定重大事故等対処施設の審査状況について報告をいたしました。その際、委員から御指摘があったことを踏まえて、改めて規制庁から報告を行うものです。

続きまして、2番の審査会合の関係です。

1枚おめくりいただいて2ページ目を御覧ください。1番上から参ります。9月29日火曜日、（3）第375回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは、日本原子力研究開発機構（JAEA）の高速実験炉（常陽）の設置変更許可に関しまして、内部火災対策や、いわゆるBeyond DBA対策、こうしたものについての説明を受けるものです。

続きまして、その下になります。（5）第3回特定兼用キャスクの設計の型式証明等に係る審査会合。こちらは山形緊急事態対策監の対応となります。

議題ですけれども、いわゆる特定兼用キャスクの型式証明に関しまして、その申請をしている三菱重工業から、型式証明の審査範囲についての8月6日の会合のコメント回答を受けるものです。

その下になります。10月1日木曜日、（7）第18回実用発電用原子炉施設の廃止措置計画に係る審査会合。

議題ですけれども、東京電力福島第二原子力発電所の廃止措置計画認可に関しまして、使用済燃料の搬出先や貯蔵方法についての7月2日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下、（8）第901回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。

議題ですけれども、大きく3つに分かれております。

1つ目ですが、九州電力玄海原子力発電所3号機、4号機の設置変更許可に関しまして、乾式貯蔵施設の設置についての9月4日の補正申請の概要説明を受けるものです。

2つ目です。こちらは関西電力高浜発電所1号機と3号機の設計工事計画認可に関しまして、廃樹脂処理装置の移送容器についての7月22日の申請の説明を受けるものです。

続きまして、大きく分けた3つ目になります。九州電力川内原子力発電所1号機、2号機、玄海原子力発電所3号機、4号機、これらの保安規定変更認可に関しまして、中央制御室の有毒ガス防護対策についての8月31日の申請の説明を受けるものです。

(8) の関係は以上となります。

1枚おめくりいただいて、3ページ目です。一番上から行きます。10月2日金曜日、(9) 第902回原子力発電所の新規規制基準適合性に係る審査会合。議題は2つございます。

1つ目は、北陸電力志賀原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、敷地内の海岸部の断層、3つございますけれども、これらの断層についての7月10日の会合のコメント回答を受けるものです。

議題の2つ目は、東北電力東通原子力発電所1号機の設置変更許可に関しまして、一切山東方断層の活動性評価についての7月17日の会合のコメント回答を受けるとともに、もう一つ、プレート間地震の地震動評価についての説明を受けるものです。

最後になります。その下です。(11) 大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合(第4回)。こちらは金子長官官房審議官の対応となります。

議題につきましては、関西電力大飯発電所3号機の加圧器スプレイライン配管溶接部における事案に関しまして、本日の会合に引き続き、亀裂進展の評価について関西電力から説明を受けるものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。